

令和6年度

卒業証書授与式を挙行（全日制：第77回・定時制第69回）

他人を尊重し協働することを大切に！

令和6年度の卒業証書授与式が3月1日（土）に行われ210名（全日制199名：

土木33，建築38，電子機械30，電気37，環境化学24，情報技術37，定時制：工業技術11）が、保護者に見守られる中清々しい表情で、卒業証書を受け取っていた。

全日制が午前中、夕方からは定時制課程で2021年度より工業技術科に統合された初めての卒業生11名を送り出した。

卒業生は同窓会より贈られたコサージュを胸に付け入場し、国家斉唱後各科毎に名前が呼称され代表者が小山校長先生より卒業証書を受領した。続いて優秀賞36名、皆勤賞12名、功労賞30名 定時制課程では優秀賞2名、努力賞2名、功労賞6名の方々が表彰された。

小山校長先生からの式辞があり、皆さんが入学した頃は新型コロナウイルスの感染症対策の中で思い描いていた高校生活と異なり不安もあったと思います。また、同時期には民法の一部が改正され成人年齢が20才から18才に引き下げられ、卒業生は既に成人として社会的責任を担っており、今まで以上に社会との結びつきを強め大人としての責任の重みを自覚し、これからの人生を誠実に歩んでほしいと話されていた。



式辞を述べる小山校長先生